

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2007年度夏期学校・参加者かんそう文



本年度夏期学校は7月21日から23日まで奥多摩福音の家にて開催しました。参加者、総勢29名で聖書の学び、野外活動、お楽しみタイムなどのプログラムで3日間を過ごしました。では参加者1人ひとりのかんそう文をお楽しみ下さい。

たかはしゆうや(2歳)

おうたをうたったり、たくさんあそんでもらって、とてもたのしかったです。ありがとうございました(ママ代筆)

せきわかな(幼稚科・4歳)

Tシャツづくりたのしかったです。おねえちゃんたちやおともだちといっぱいあそべてたのしかった。

たかはしはるな（幼稚科・4歳）

おいのりしたり,おうたをうたったり,おにいさんやおねえさんとたくさんあそんでもらって,とてもたのしかったです。ありがとうございました。

ますぎみき（幼稚科・5歳）

はじめてキャンプにさんかしました。バーベキューやゲームやはなびがたのしかったです。イエスさまのおはなしも,よくきけて,おいのりもよくできました。

また,らいねんもキャンプにいきたいです。

なかざわかのん（小学1年）

たのしかったです。おもしろかったです。おねがいもしました。かわにもいきました。初めてのキャンプだったので,きんちょうしたけれど,みんながやさしくしてくれて楽しかったです。土曜日に花火をして楽しかったし,思い出のTシャツ作りもじょうできだったし,河原でのバーベキューも楽しかったし,スイカもおいしかったです,部屋別出し物やビンゴ大会も楽しかったし,キャンドルサービスも楽しかったです。ありがと~ございました~。

かわにし 光（小学2年）

川であそべてすごくおもしろかった。たいや(タイヤ)とか,すべりだいとかがおもしろかった。すいかがっすごくおいしかった。先生ありがとう。

馬杉芽衣（小学2年）

はじめてのかき学校とても楽しかったです。はじめてきた日,ここがおくたまふくいんのいえなんだなと思いました。川にいて石をひろう時,たくさんひろってゆみけた先生にもってもらいました。その日のよる,ゲームをしました。スリッパわたしと時間あてと,ワゴムわたしとビンゴをやりました。スリッパわたしは,足にはめるのがむづかしかったです。ワゴムわたしは,ポッキーをくわえてワゴムをわたしました。ビンゴはそろって,とってもうれしかったです。

つぎの日,ほかの川でバーベキューをしました。ウインナーととうもろこしとやきそばをおなかいっぱいになるまで食べました。スイカも食べました。よるになって,キャンプファイアーと花火をしました。しゅくちゃんとあんりちゃんとはるねちゃんとかのんちゃんとみきちゃんをしました。

おふるもいっしょに入りました。お友だちがいっぱいできてうれしかったです。イエスさまのお話もよくわかってよかったです。また,らい年もさんかしたいです。

吉見瑠威（小学2年）

バーベキューがたのしかったです。せい書のビデオがたのしかったです。かわがたのしかったです。1日目のよる,おそくきてたのしかったです。



太田空良（小学3年）

いろいろ、せい書のことがかつた。たのしかつた。バーベキューがたのしかつた。せい書のビデオを見たのがたのしかつた。川に行つてあそんだのがたのしかつた。



中澤春音（小学5年）

私は、この夏期学校でとても楽しかつた思い出がたくさんあります。1つ目はバーベキューに行つたことです。とてもたのしくておいしかつたです。2つ目は花火・キャンプファイアーです。花火はとてもきれいだし、キャンプファイアーはとても火が大きくてすごかつたです。そして他にもたくさん楽しいことがいっぱいあつて勉強もしました。祝ちゃんと安里ちゃんという友だちもできて、すつごくたのしかつたです。私はこの夏期学校はとてもたのしい思い出になつたと思います。来年も行きたいなと思います。

早坂 祝（小学6年）

私は6年生の安里ちゃんと5年生の春音ちゃんと一緒の部屋でした。しかも、高学年だったので、らせん階段の部屋でした。私が一番楽しかつたのは、部屋別の出し物でした。安里と春音ちゃんと、どんな物語にするか決めたり、台本を暗記したりして、とても楽しかつたです。本番の時はセリフをまちがえたけど、ちゃんと終わつてよかつたです。そのほかに楽しかつたのは、バーベQと花火とビンゴなどです。来年は中学生だけど、なるべく行きたいな～と思います。

河野安里（小学6年）

行く前日は、「あ～どうしよう・・・やっぱりやめようかなああ・・・」とか思つたけど、やっぱり行こう！と思つていました。そして当日、なんかいやなことがおこらなければいいんだけどなつて思つていたら、わるいことはおこりませんでした。逆に、楽しいことがいっぱいあつて、うれしかつたです。しかも春音ちゃんとも友だちになれたから、よかつたです。6年生だからさんびもしっかりやんなきゃと思つてたけど、あんまり大きな声でなかつたのが、ちよつとな～と思つました。

高橋智幸（絵本大好きのお会・父兄）

この夏期学校に参加させていただき、ありがとうございます。私は子どもの教育に大変興味があつて、小さい頃に出来るだけ多くの経験をさせてあげたいと思つています。今回のような集団生活や楽しいプログラムの中で、子どもたちも貴重な体験ができ、大変喜んでいてます。また、このような機会がありましたら、是非参加させていただきたいと思つています。2日間でしたが、ありがとうございます。

高橋万里子（絵本大好きお会・父兄）

今回、初めてこの夏期学校に参加させていただいて、我が家にとって初めての貴重な体験ばかりでした。お祈りも讃美も初めてでしたが、お祈りをする心がとても落ち着きました。讃美も初めてでしたが、どれも素敵なメロディでわからないな

がらも口ずさめたり、涙が出そうなものもありました。子どもたちも手をたたいたり、口ずさんだりとして楽しそうでした。先生方のお話もわかりやすく、素敵なお話ばかりで、これからは機会があったら、もっともっと色々なお話をお聞きしたいです。夏期学校に参加できて本当によかったです。これからの生活で、すぐに来るお祈りをするを始めようと思います。そして感謝する気持ちをいつでも持っていようと思います。ありがとうございました。

おおたひろし（成人科・そらパパ）

久しぶりに、自然の中で子どもたちと遊ぶことができ、とても楽しかったです。参加している人、世話をしてくれた人みんなが、楽しもう、楽しませようという気持ちをもって、楽しく過ごすことができた最大の理由だと思います。川での水遊びや石投げ、クイズ、劇、キャンプファイアー、花火など、たくさんの楽しめる企画をしていただき、本当にありがとうございました。また参加したいと思います。

太田光代（成人科・そらママ）

今回、初めての参加でした。神さまの恵みによって、主人と空良と一緒に家族全員で参加でき本当に感謝でした。奥多摩の自然の中で、リラックスできました。子ども向けの聖書のメッセージは大人の私にも新鮮で、心から素直に聞くことができました。また、以前はしなげなければいけない。すべきという思いがなかなか離れなかったので、空良が礼拝や聖書のお話を聞く姿勢（心も体も）が好ましくないと注意ばかりしていました。でも今回は、すべて神さまに委ねて祈りながら空良を見守ることができ、平安な思いでした。奉仕の先生方の姿を見て、信仰生活や子育てなど、肩の力を抜いて、神さまを信頼していきたいと思いました。キャンプの日程すべてのメッセージの中で、神さまは私たち一人ひとりを愛して下さっていることを改めて感じました。本当にありがとうございました。

河西雅代（成人科・ひかるママ）

「疲れた～もう行かない～」連日の出勤でへとへとになっていた私は、もうキャンプをあきらめようと思っていた。そんな時、「いつでも私のもとに来なさい。あなたの心をいやしてあげよう」神さまからのお言葉をきき、私は思い腰をあげた。奥多摩に着くと、雨もやみ、子どもたちも街中からの喧騒を忘れて遊び回っている。真祈先生の司会と楽しい手話、中澤姉の美しい伴奏がかなでられ、祈祷会、中でも弓桁先生の没薬、香油（ナルド）、そして乳香など、不思議な出し物は感激した。また、ゲームの時間も、じーじ、ばーば探しなど、今まで見たことのない遊びに大人たちも楽しんだ。飯田先生の分級（成人の会）も仲間が広がり様々な人を知る機会に恵まれ充分く



つろいだ。また、森本先生、関兄の早朝からバーベキューのセッティングをしてくださり、静かな溪流の中での食事は最高だった。この企画をしてくださり、実現させて下さった教会学校の先生方、奥多摩でのすばらしい思い出ができたこと、本当に感謝感激の一言です。ありがとうございました。大自然に恵まれたリーベンゼラの家も圧感!!でした。Merci beaucoup

関 聖（成人科・わかなパパ）

梅雨明け前、お天気が心配ですが皆のお祈りによって夏期学校に参加しました。私は、1泊2日の参加でしたがとても充実した時を過ごせた事に感謝します。奥多摩福音の家・新館は、ゆっくり出来て最高の環境です。バーベキュー会場となっている滝近くも、せせらぎと涼風が包み込み、とても気持ち良かったです。楽しいゲームや花火をしたり、キャンプファイアーで証しを聞いて感謝でした。また、皆さんとぜひ一緒に参加したいです。お祈りありがとうございました。

吉見京子（成人科・るいママ）

思わぬ、豊かな時を与えられ神さまの御心に感謝いたします。10数年前、瑠威の姉・兄と共に訪れた奥多摩。再びこの地に身をおき、あれから流れた月日を思いながら今また、こうして導かれる必要があったことを知りました。私の忘れていたものを、また奥多摩から持って帰ります。ありがとうございました。

中澤美和（奏楽アシスタント）

今回、奏楽のお手伝いという形で参加させていただきとても嬉しく思っております。といっても、何もかもが初めての体験だったので、ドキドキして、コードを無視しまくり間違いまくりのお手伝いとなってしまいましたが……。何しろ、キャンプ！数十年以来のキャンプです。

子どもたちも興奮、私も興奮の2泊3日でした。先生方のお話、中でもゲーム大会は涙を流して笑ってしまいました。「目が見えない」ことがどんなことか。それをゲームを通して、実感させられました。もちろん、大笑いしながらでしたが（すいません、・・汗）

とくに印象に残ったのは、香油のお話でした。イエス様の足を香油で……。というお話で実際に使われたというナルドの香油を嗅いでみて、結構、キツイ匂いでしたが、なるほど高価なだけはあるな、と。他にもアロマを体験させていただきました。普通ではこういったアロマは選べませんし、また匂いを知ることもできないと思いました。とても貴重な体験をさせていただきました。そしてなにより、準備をしてくださった先生方に感謝しております。

朝早くから、川へバーベキューの準備をなさったり、後片付け、誘導、いろいろな準備、とても大変だったと思いました。お天気にも恵まれ、とても楽しく過ごすことができました。子どもたちにとっても、楽しい思い出であるとともに素晴らしい体験であったと思います。長々と書いてしまいましたが、感謝の気持ちでいっぱい

いです。とても楽しかったです。ありがとうございました。

馬杉めぐみ(奏楽アシスタント教師)

今年、はじめて親子で参加し、奏楽のご奉仕をさせて頂き感謝でした。素晴らしい自然の中で、お天気も守られ、3日間本当に楽しく過ごすことができました。礼拝のメッセージも分かりやすく、ホールは讃美の歌声であふれていました。川のせせらぎが聞こえる中でのバーベキューは本当においしかったです。キャンプファイアーでは、亜紀先生の証しに感動しました。ゲームでは笑いが絶えず、子どもも大人も笑顔が輝いていました。」このキャンプでたくさんの恵みを頂くことができ感謝です。



飯田純子(教師)

今年はファミリー参加が多くあり、多くの方の参加がありました。初めての参加者が多い中で親しく交わり、喜びの中でみことばの学びをすることが出来、Tシャツ作りもキャンプファイアーも花火も河原でのバーベキューも、すべてのプログラムを計画通りにすすめられました。河原は森本校長と関兄の働きで場所の整備され、車も稲津先生と高橋(キャンパー)さんが出して下さって天候のあまり良くなかった中で皆楽しむことができました。奥多摩福音の家を利用して17~18年くらいになると思いますが、今年はキャンプ場があちこちリニューアルされていて、管理人である大通兄から、どんなところが分かりますかといわれまた。一番の違いはベッドで、ふとんがすっかり新しくなっていました。

ここは1965年に開設され、大通さんのお父様(現在91歳)が初代で、今の大通さんは2代目です。同盟には松原湖というすばらしいキャンプ場があるのに、どうしてここを使うようになったのか不思議に思っていました。でもここを利用していただけありがとうございますとのことばに来年のことを予約して帰ってきました。

教会の熊谷牧師先生はじめ、行かれなかったCS教師の先生方、教会員の皆様のお祈りによって夏期学校が出来たことを感謝したいと思います。(編集注:2008年7月19~21日を必ず仮予約すること、は教師会総意の確認事項です)

稲津亜紀(教師)

十年近く振りにCSキャンプに参加させて頂きました。2日目のみの日帰り参加でしたが、河原でのバーベキューやキャンプファイアーなど日常とは違う自然の中で礼拝や讃美、祈りの時間が持てることの素晴らしさを改めて感じました。初めは参加者が少ないことでとても心配していましたが、沢山の方が祈ってくださり、とても楽しく暖かなキャンプとなりました。神様ありがとうございます。今回参加してくれたみんながこれからも教会に来てくれると嬉しいなあ。

稲津悠紀（教師）

今年のキャンプは5つのファミリーと入れ替り立ち替りの先生方でしたが、どの子どももみんな笑顔一杯、元気いっぱいキャンプを楽しみ、そして神さまのみことばをいっぱいいきく事ができました。元気でいつも汗でびしょりの男の子たちも、礼拝の時はふざけないで大きな声で讚美し、お話にも耳を傾けてきけました。天気にも恵まれ、河原でのバーベキューもマイナスイオンをいっばいうけながら、もりもり食べました。光君のママは、やきそば作りに汗をながしてくださいました。そして何よりも、神さま、すべてを整えて導いて下さりありがとうございます。教会の方々のおいのりもありがとうございました。

柏 真祈（教師）

今回の参加者は幼少科と高学年の女子だったので、落ち着いたキャンプになるかなと思っていたのですが、キャンプ場に到着してすぐにその考えを改めさせられました。幼少科の男の子は覚悟していたけれど、予想外なのは女の子たち。元気いっぱい、あっちに行ったりこっちに来たり。初めてキャンプに参加したお友だちのいきいきした顔はとっても素敵で、思わず一緒になってかけずりまわってへトへトに。そして夜、高学年の女の子3人のパワーと体力をあなどっていました。でも、色々話せて楽しい思い出になりました。礼拝や夜のお楽しみ会での説教やショートメッセージは幼稚科さんにはちょっと難しかったかもしれませんが、個人的にはとても面白く、また考えさせられるものでした。最近は仕事の都合もあり、留守番組でしたが、今回参加して、いっばいの恵みを受けることができました。来年も行けたらいいなあ。

川島正子（教師）

今回は日曜日からの1泊でしたが、短い時間でいたがプログラムの合間に参加したお友だちやお父さん、お母さんたちともお話できてうれしかったです。3階のホールで高橋ママとゆうくん、はなちゃんと一緒に中澤ママのピアノにあわせて「ワワワソング」を歌いました。2人とも体をゆらしてピュンピュンはねて「イエーイ」、とても上手でした。また、その夜のお祈りのときは、そらくんもるいくんもお祈りしてくれてジーンとききました。その後の太田ご夫妻とも会話もたのしく、その間そらくんの折り紙折りの腕前にびっくり。るいくん、そらくん、そらくんのお父さんの折った作品、すごかったです。飛行機もかっこよく飛びました。お姉さん組とは“だしもの”の練習でよい交わりに入れていただきました。帰りの電車では隣りにみきちゃん、隣りにるいくん、ずっーとお話していたので、1時間の相模線がアツという間でした。初めて参加した夏音ちゃん、春音ちゃんも元気よかったです。はじめは“参加者あつまるの？”なんてとても不信仰でしたけど、昨年のジュニアの時と同様で今年は幼・小学科でお母さんたちが参加してくださって、教師の足りないところを補っていただき、このように行き届いた神さまのお

導きに感謝しました。来年も期待してます。

早坂美奈子（教師）

日頃なかなか顔を合わせたり、お話する機会のないメンバーも含めての電車組スタートでしたが、神さまが真ん中に居てくださるって素晴らしいこと！何度もある乗り換えであずさの迷子確認、人数チェックも3回目、4回目となる頃には、話しも弾み、年齢の違う子どもたちも交流が始まり、霧雨の空模様とは相反して古里の駅から福音の家までの足取りも軽やかなものでした。ゆったりとした時程の初日は開会礼拝のあと、こちゃん誕生おめでとう～と迎えられた関パパ、初参加の空良くんパパ、はるなちゃんゆうちゃんパパと子どもたちで河原まで散歩（にとどまらず川遊びから水浴びまで・・・）の楽しいひとときがありました。教会の中だけでは気付けなかった子どもたちの活発さにびっくり。そして前日までお仕事でお忙しかったであろうパパたちのダイナミックかつ繊細な子どもたちとの関わり方がとっても素敵でした。これからの2日間がきっと素晴らしい交わりと学びの時となることを確信して、私は美味しい夕食をいただくとしてすぐ、言ってしまうえば食い逃げ・・・幸せな気持ちいっぱい茅ヶ崎への帰路に着いたのでした。

森本 成（教師）

今年の夏期学校はテキスト・プログラム作成の準備段階で、参加できる教師が少なく、担当教師も決められないため夏期学校のしおりも参加者に配布が遅れ、ご心配をおかけしました。けれども3日間終わってみれば、やはり人智の及ばない主の恵みいっぱいのお恵みです。お天気はすぐれませんでした。2日目のミニ溪谷バーベキューのときは太陽も顔をのぞかせてくれました。今年も深夜、ひとりでテントや椅子、テーブルなど一式を車に入れ、完璧な準備をしてくれた大通さんに感謝です。そして美味しい食事を準備して下さったキッチン担当の永山さんたちに感謝です。奥多摩福音の家でのバイブルキャンプは設備が充実していて、私たちのプログラムもスムーズに運ぶことができました。初めて参加の皆さんから、また来年も参加したいとの声に励まされます。奥多摩での3日間、幼児から成人までみんなで聖書を学んだ楽しい夏期学校を見守って下さったイエスさまに感謝します。

弓桁あずさ（教師）

今回の夏期学校は本当に楽しかった。ファミリーチックで、ほんわかとゆったりとしていて。男の子担当だったから、洋と納宗の、あの激動の夏期学校を思い出して、楽しかった。吉見さんと思う存分お話できたのも良かった。小さい女の子たちと保育園ごっこも出来て、楽しかった。太田さんご夫妻や河西さん、高橋さんご夫妻ともお話が出来て、本当に良かった。中澤さんや馬杉さんのこともわかって、面白かった。森本校長、稲津姉、なこちゃん、真祈ちゃんとバカ話をして盛り上がるのは、超おもしろかった！神様ありがとう、ステキな時間をくださって。

編集後記 (Aug.1st. 2007,Updated)



2007年7月21～23日,奥多摩福音の家で行われた夏期学校参加者全員のかんそう文です。原文に忠実に掲載を心がけましたので誤字や脱字以外は極力訂正を加えないように心がけました。今年も,福音の家での楽しい3日間,備品や車を手配してくださった大通さん,楽しい食事を準備してくださる永山さん

をはじめスタッフのお1人おひとりに感謝いたします。(森本 記)

2007年度参加者名簿

高橋 悠哉 幼稚科
高橋 遙奈 幼稚科
関 和奏 幼稚科
馬杉 美希 幼稚科
中澤 夏音 小学1年
河西 光 小学2年
馬杉 芽依 小学2年
吉見 瑠威 小学2年
太田 空良 小学3年
中澤 春音 小学5年
河野 安里 小学6年
早坂 祝 小学6年
高橋 智幸 成人
高橋万里子 成人
太田 寛 成人
太田 光代 成人
河西 雅代 成人
関 聖 成人
吉見 京子 成人

中澤 美和 奏楽アシスタント
馬杉めぐみ 奏楽アシスタント教師
飯田 純子 教師
稲津 亜紀 教師
稲津 悠紀 教師
柏 真祈 教師
川島 正子 教師
早坂美奈子 教師
森本 成 教師
弓桁あずさ 教師

